



たき ぐち
瀧口ひかり さん

**ジュニア・ SHIPPING・
ジャーナリスト賞
国土交通大臣賞**

小学4年生から新聞のコンクールへ毎年応募。「たくさんの人に読んでもらいたいです」

海 運や船、港などをテーマとした新聞のコンクール「ジュニア・SHIPPING・ジャーナリスト賞」の中・高生部門で最高賞に当たる国土交通大臣賞を受賞した、名陵中学校2年の瀧口ひかりさんを紹介します。

海が好きで、教員の父親に勧められたのをきっかけに、夏休みを中心に2カ月かけて新聞を作りました。

今回の作品は、下関を舞台とする航

海の歴史を取り上げた「関釜航路と朝鮮史」。「下関と韓国の友好の歴史や韓国の魅力をみんなに知ってもらいたいです」と話す瀧口さん。内容は、4コマ漫画、歴史博物館や関釜フェリーの船長へのインタビュー、コラム、クイズなど盛りだくさんです。

絵を描くことが好きな瀧口さんの将来の夢は、イラストレーターになること。「みんなに楽しんでもらえるような新聞を作りたいです」



下関市の メインキャラ クター誕生！



市長コラム/
希望の風
市長の部屋

こんにちは。市長の前田晋太郎です。このたび新しく下関市のメインキャラクターが誕生しました。名前は「せきまる」と言います。皆さんには是非とも覚えていただき、かわいがっていただきたいです。皆さんには、キャラクターに関して、いろいろなご意見があると思います。「下関市のキャラクター多くないか？」などといったお声も耳にします。市には現在キャラクターの着ぐるみが24体存在しています。私はかねてからキャラクターの多さと、市のシンボリックなキャラクターの不在を問題視してきました。

そこで、市長に就任して最初の部長会議においてキャラクター製作禁止令を打ち出し、同時に市民に広く愛されるシンボルキャラクターを決めよう、という方針を打ち出しました。

以後準備を進め、キャラクター公募を行った結果、全国から345点もの素晴らしいデザインが集まり、市民投票の結果（小中学校の子どもたちにも、たくさん協力をいただきました）ご覧のせきまるが誕生したわけです。

これからは、本市のPR本部長としてさまざまな媒体に登場してまいります。近い将来、既存キャラクターのセンターに就任させるイベントも行いたいと考えています。「せきまる」の活躍に注目してくださいね。